





使いかた

メモリーカードの出し入れ

△注意

アクセスランプが点滅しているときは、以下のことをしないでください。メモリーカード内のデータやメモリーカードが破損したり、パソコンが停止したりする恐れがあります。

・メモリーカードを取り出すこと。

・メモリーカードのアクセス中に、別のメモリーカードを取り出すこと。

・空いているスロットに別のメモリーカードを挿すこと。

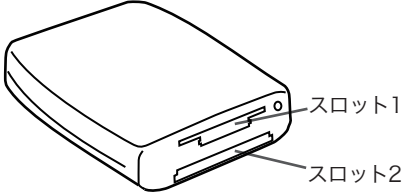
■メモリーカードの挿入

各スロットによって対応しているメモリーカードが異なりますので、表面の仕様を確認して挿入ください。挿入時は、ラベル面を上に向け、「▲」や「↑」の向きでスロットに水平に挿入してください。

- △注意
- ・向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に差し込むと、本製品やメモリーカードが破損する恐れがあります。

・1つのスロットに同時に複数のメモリーカードを挿入することはできません。

・マイクロドライブは消費電力が大きいため、使用しているUSB環境によっては正常に動作しないことがあります。また、マイクロドライブと他のメモリーカードを同時には使用しないでください。



■メモリーカードの取り出し

以下の手順で取り外してください。

- △注意
- ・データ転送時（アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対にメモリーカードを取り出さないでください。メモリーカード内のデータやメモリーカード自体が破壊されたり、パソコンが停止する恐れがあります。

・以下の手順を行わずにメモリーカードを取り出すと、エラーメッセージが表示されます。

●Windowsの場合

- ①

[マイ コンピュータ] (Windows Vistaの場合は[コンピュータ])を開きます。
- ②

メモリーカードを挿入しているドライブのアイコンを右クリックし、[取り出し]を選択します。
- ③

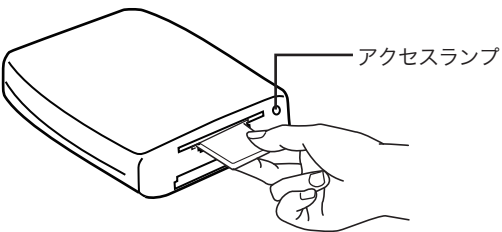
アクセスランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを手で取り外します。

●Macintoshの場合

- ①

メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップします。
- ②

アクセスランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを手で取り外します。



ファイル操作

本製品に挿入したメモリーカードは、フロッピーディスクなどと同じようにファイルの移動、コピー、削除、フォーマットができます。

- △注意
- ・フォーマットすると、メモリーカード内のデータはすべて消去されます。必要なデータは、事前にハードディスクやフロッピーディスクなどにコピーしてください。

・メモリーカードをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでフォーマットしてください。本製品を使用してフォーマットすると、デジタルカメラでは使用できなくなることがあります。フォーマットの方法は、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。

●Windowsの場合

本製品を接続すると、[マイ コンピュータ] (Windows Vistaの場合は[コンピュータ]) にドライブ (メモリーカードの名前または[リムーバブル ディスク]) が4つ追加されます (ドライブ名は使用環境により異なります)。各ドライブによって読み書きできるメモリーカードが異なりますので、表面「仕様」の「対応メモリーカード」に記載の認識順序を確認してください。

- △注意
- MS-DOSプロンプト上からのファイル操作 (フォーマットやコピーなど) は、行わないでください。

●Macintoshの場合

メモリーカードを本製品に挿入すると、デスクトップにマウントされます。

本製品の取り外し

パソコンの電源がONの状態では本製品をパソコンから取り外す際は、次の手順で取り外します。

●Windows Vista/XP/2000の場合

1.

タスクトレイに表示されているアイコン ( 、、 のいずれか) をクリックします。
- メモ

これらのアイコンが表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。
2.

「USB大容量記憶装置(デバイス)」(本製品の製品名が表示される場合があります) をクリックします。  
※ 「ドライブ(F:,G:,H:,I:)」の部分には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。
3.

「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[×]または[OK]をクリックし、本製品をパソコンから取り外します。

●WindowsMeの場合

1.

タスクトレイに表示されているアイコン をクリックします。

□メモ

アイコン が表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。
2.

USB ディスク - ドライブ (F:) の停止  
USB ディスク - ドライブ (E:) の停止  
USB ディスク - ドライブ (H:) の停止  
USB ディスク - ドライブ (G:) の停止

本製品をクリックします。  
※ 「ドライブ(F:,E:,H:,G:)」の部分には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。
3.

「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[OK]をクリックします。
4.

メニューから4つのドライブ全てが消えるまで1〜3の手順を実行し、本製品をパソコンから取り外します。

●Windows98SE/98、Macintoshの場合

アクセスランプが点滅していないことを確認してから取り外してください。

- △注意
- ・アクセスランプが点滅しているときは、本製品を取り外さないでください。本製品またはメモリーカードが故障する恐れがあります。

・Macintoshの場合は、メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップし、メモリーカードを本製品から取り出してから、本製品を取り外してください。エラーメッセージが表示されることがあります。

安全にお使いいただくために  
必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。

パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	<b>警告</b>	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。(例： 感電注意)
	してはいけない事項 (禁止事項) を示します。(例： 分解禁止)
	しなければならない行為を示します。(例： プラグをコンセントから抜く)

**警告**

- 強制**

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
- 強制**

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。  
さわってけがをする恐れがあります。
- 禁止**

濡れた手で本製品に触れないでください。  
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。
- 電源プラグを抜く**

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。  
そのまま使用続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 電源プラグを抜く**

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、パソコンの電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。  
そのまま使用続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 水場での使用禁止**

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。  
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

- 強制**

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

- 強制**

小さなお子様の手の届かないところで保管・使用してください。  
誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

- 分解禁止**

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。  
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

**注意**

- 禁止**

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。  
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。
- 禁止**

本製品の上に物を置かないでください。  
傷がついたり、故障の原因となります。
- 禁止**

シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。  
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。
- 強制**

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。  
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
- 強制**

パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。
- 強制**

各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。  
故障の原因となります。
- 強制**

本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内 (ハードディスク等) のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。  
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。  
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 禁止**

対応メモリーカード以外のものを挿入しないでください。  
故障や火災の原因となります。
- 強制**

メモリーカード内のデータおよびパソコン内のデータ (ハードディスク等) は、必ず他のメディア (フロッピーディスク、MOディスク等) にバックアップしてください。  
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。以下のような場合に、データは消失・破損する恐れがあります。
  - 誤った使い方をしたとき
  - 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
  - 故障、修理などのとき
  - パソコンの電源スイッチをOFFにした後、すぐに電源スイッチをONにしたとき
  - 天災による被害を受けたとき上記の場合に限らずバックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 禁止**

アクセスランプが点滅している間は、パソコンの電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしないでください。  
データが消失、破損する恐れがあります。
- 禁止**

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
  - ・強い磁界、静電気が発生するところ
  - ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
  - ・ほこりの多いところ →故障の原因となります。
  - ・振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。
  - ・平らでないところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
  - ・直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。
  - ・火気の周辺、または熱気のこもるところ →故障や変形の原因となります。
  - ・漏電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。
- 強制**

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。  
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。